うさぎぐみ　11月9日　NO.10

園外保育　「服部緑地」

空に向かって大きく広がる木や、根っこがたくさん見えている木など、歩いて公園内を進む間も、様々な発見をしていまいた。
クヌギやアベマキ、マテバシイなど、種類の異なるどんぐりを見つけ、色の違いや帽子の形の様子など、気付いたことをたくさん言葉にして話していました。
自分の袋に、どんぐりや落ち葉、まつぼっくりなどを入れて友達と見せ合い、「それどこで拾ったん？」「こっちやで！」と、教えて一緒に拾いに行く姿も見られました。



遠足当日は肌寒くなりましたが、前日に作ったてるてる坊主の“ちいちゃん”のおかげもあって、無事に服部緑地へ行くことができてよかったです。



心を動かす
自然に触れる



ここに穴がある！



どんぐり
見つけたよ！

木の根元の穴を発見し、友達を呼んで皆で見ていました。



遠足の翌日、服部緑地で見た木やどんぐりを絵に描いて楽しんでいました。









土に触れる
さつまいもの不思議に
興味をもつ



おいも掘れたー！



おいもを傷つけないよう、優しく手で掘りました。おいもの家族はつながったまま一緒に掘ることができましたよ。

おいも掘り

１学期から育てていたさつまいもを掘りました。土嚢袋を開くと、さつまいもの葉や茎のつながりがよく見えて子どもたちは驚いていました。どんなおいもが掘れるか予想してから掘り、大きいおいもやまるいおいもなどが掘れて友達と喜び合う姿がありました。全部で２１個収穫できました。
やきいもやおいもごはん、パリパリにして食べたいという声もありました！

おいもごっこ

おいも堀りのごっこ遊びをすると、収穫した中にあったような「丸いおいもになる」と、体を小さく丸めたり、体をまっすぐにして細長いおいもになったり、各々表現していました。教師や友達に掘ってもらうと照れくさそうにしていました。

触れたり見たりした
おいもになって遊ぶ





大きい
おいもだなー！